

小平市体育協会新会長あいさつ

一般社団法人小平市体育協会

会長 荒武 宗昭

この度、役員選考委員会の推薦を頂き、理事会並びに社員総会を経て新しく体育協会の会長に就任いたしました荒武でございます。

前任の加藤順子会長が数多くの功績を残されご勇退されました。その後をお引き受けし、微力ながら精一杯体育協会発展の為に力を尽くして参りたいと考えております。

月日の流れは速いもので、私が体育協会に関わってから半世紀が過ぎ、役員として30年、そして、平成22年の体協法人化後は、まさに体協にとって激動の10年間を過ごして参りました。体育協会は“小平市のスポーツ振興の基本方針”の中で、「地域に根差したスポーツ活動団体」と高く評価され、物心両面に渡る大きな支援を頂くことが出来ました。

小平市のバックアップと体育協会の組織力により、事業面からも施設面からも信頼される団体として、その地位を築いて来ることが出来ました。

平成24年には小平市から数多くの、しかも大きなスポーツ事業が体協に移管され、平成27年には市職員に代わって市民総合体育館の管理・運営まで担わせて頂くことも実現しています。

小平市の体育協会の素晴らしさは、協会役員の抜群のチームワークに加え、加盟32団体の会長を始め会員各位の全面的なご理解とご協力に支えられている事にあると思います。

私といたしましては、これまでの50年間のご恩をお返りするつもりで、皆様と一緒に今後の体育協会をさらに盛り上げて行ければと考えております。

未熟者ではございますが、益々のご指導ご協力を心よりお願い申し上げまして会長就任のご挨拶とさせていただきます。